

お弁当の日通信

令和2年1月16日(木)
江東区立大島西中学校
栄養士 諏訪杏奈

第1回お弁当の日を終えて..

1月14日(火)に第1回お弁当の日を実施しました。お弁当を忘れる人がいないか心配でしたが、みなさん立派なお弁当を持ってきていて驚きました。感想では、「お母さんが教えてくれてうまくできた」「お母さんのすごさがわかった」など、食事を作ってくれる家族への感謝の気持ちが記されているものが目立ちました。みなさん温かい家族に囲まれて成長しているんだなあと、読んでいてジーンとしました。

保護者の皆様におかれましては、朝の忙しい時間に台所を占領されるこの取組は、大変ご迷惑をおかけしていることと思います。ご協力感謝いたします。2月12日(水)、3月9日(月)とお弁当の日は続きますので、引き続きご協力よろしくお願いたします。

みんなのお弁当 ~どれもおいしそう😊~



←お弁当の日通信カラー版はこちらからご覧いただけます。

次回お弁当の日 2月12日(水)

生徒の感想

- 油が飛んできそうでこわかった。ちょっと炒めすぎたものもあった。(1年女子)
- すべての料理を作るのに2時間ほどかかってしまった。何を作るのか決めたり、何が必要か考えて買い物に行くことも難しかった。(1年男子)
- 僕は早起きがとても嫌いなので朝起きることだけでも涙が出るほどつらかったです。なので、それを土日毎週やってくれる母はすごいと思います。(2年男子)
- 大変でした。親の気持ちがよくわかりました。手がつめたくなりました。(2年女子)
- いつも母に作ってもらっていたから、調味料など何を使えばいいかわかりませんでした。いい経験になりました。(3年女子)
- 自分でするのはとても楽しかったけど、朝早く起きて作るのは大変だなと思いました。高校生になったら自分で作るので、家で時々練習したり、お手伝いをしようと思いました。(3年女子)



「えー、お弁当の日まだあるの？」 と思った人



自分でお弁当作るの大変だったよ。早起きもイヤだ。
お弁当の日、なんで3回もあるの？1回でいいじゃん！

試行錯誤する力を身に付けるためです。

お弁当の日は上手にお弁当を作ることだけが目的ではありません。失敗しても、次はどうしたらよいか、考えて行動する力を身に付けることもお弁当の日の大切なねらいです。1回でお弁当の日が終わってしまうと、「楽しかった、大変だった」で終わってしまい、次の行動がありません。だからお弁当の日は1回で終わらず、3回実施するのです。感想の中に「次はもっと手際よく作りたい」など、次に向けた目標や改善案が書かれているものがありました。お弁当の日はあと2回あります。今回上手かった人も、いかなかった人も、次はもっと上手にお弁当が作れるよう考えてみてください。



ちなみに、私の反省点は朝、ご飯が炊けてなかったこと。前日の夜、炊飯器をセットしたつもりだったのに…。朝、ふたを開けて血の気が引きました。次はちゃんと確認するぞ！